



昨年並みの利用者数見込み

今年度もいよいよ年度末を迎えます。振り返ってみると、あっという間に1年が過ぎたように思われます。4月、人事異動で一部ベテランが去り、新人が着任し、初めは多少の戸惑いが見受けられましたが、現在では接客、電話の応対も自信を持ててできるようになっています。利用団体では小学校5年生、中学1年生の自然教室は例年通りですが、1つの高校の1年生全員300人程が研修に利用したり、100人以上の音楽グループが利用したりと、目新しい利用もありました。また、近隣の別荘が建てられましたので、近隣へ配慮した野外活動も必要になってきました。

年度末は3月31日なので、まだ正確な統計が出ていませんが、今年度の利用者数は昨年並みになりそうです。ちなみに昨年度は90329名で、9万人を越えました。9万人を越えたのは開所以来初めてのことです。18年度は8万4千人、17年度は8万5千人でしたから昨年並みの9万人までいくと素晴らしいことです。また、今年度末で開所以来の利用者数は180万人を超えます。この勢いで頑張ると3年後には200万人を越えることになります。200万人突破が見えてきました。

所長のひとりごと 16

三井 一 則

安曇野でコハクチョウの北帰行が、例年より12日も早く始まったという記事が紙面に乗った1週間後、初夏のようなぽかぽか陽気が訪れました。八ヶ岳に最初に春の色を告げるダンコウバイの芽がいくらか膨らんできたような気がします。寒い日と雪のあった1月ころは夕方、道路を横断する鹿の群れを見かけたのに、それも見なくなってしまいました。雪景色の乏しい冬は、いつもの厳しい寒さも続かず、このまま春を迎えてしまいそうな予感です。

マイナス10度を超える寒さというのはこんな寒さなんだと、もう肌で感じることはできないかもしれないけれど、雪景色を見る機会はまだあるかもしれません。冬から春へ移り変わる八ヶ岳の微妙な変化も見られることでしょう。

3月を迎え、中学校の自然教室、冬の主催事業、そして春休みの利用が控えています。年度の締め括りの月を迎えました。最後まで楽しく安全な冬の活動プログラムが進むことを願っています。

2009 3 1

主催事業

毎月1回のペースで開催している「八ヶ岳自然紀行」は、親子でスキー①、②、③と3回、1月24、25日、2月7、8日、21、22日に実施しました。いずれも少年自然の家が集合、解散の場所でした。JR小淵沢駅、あるいは高速バス小淵沢駅まで来られた親子を迎えに行き、一度少年自然の家に集合してもらい、そこで着替えをし、スキーの支度をして入笠山の麓にある富士見パノラマスキー場に向かいました。スキー場とは予め細かい打合せがしてあるので、レンタル用品の受け渡しもスムーズでした。その後スキースクールに入って練習する人、スクールに入らないで滑る人に分かれて練習しました。宿泊所は少年自然の家。

夕食の後、アストロハウスへ行き、素晴らしい星空で冬の星座を探訪し、大型天体望遠鏡でいろいろな星雲や星団を楽しみました。翌日は朝食後スキー場へ向かい、昨日の続きの練習を半日行い、再び少



レッスン終了して、ハイ、パチリ

少年自然の家に戻り、昼食をとってから解散、小淵沢駅まで送りしました。3回連続しての参加ではありませんが、各回、参加者の顔ぶれはまちまちでした。3回とも天候にも恵まれ、怪我もせず、皆さん上手に滑れるようになって

お帰りいただきました。参加者は1回目9名、2回目21名、3回目2名でした。

「ふじみ星空観察会」

地元の方を対象に、毎月1回アストロハウスを公開して行う事業です。毎月の星座を実際の空でたどりながら、解説します。その後、大型天体望遠鏡で各種天体を紹介しました。星の生まれているところ、オリオン座の大星雲。生まれてたての星、散開星団。年寄りの星、ベテルギウス。死んだ星、かに星雲など。中にはカメラを持参し、星野写真を取らせて欲しいという熱心な人もいました。1月16日、2月20日に実施しました。2月は雲に邪魔されましたが、素晴らしい冬の星空と宇宙の話を楽しむことが出来ました。1月の参加者は13名、2月も13名でした。

冬芽探しをしてみませんか？

とんがり帽子をかぶった羊さんを冬の森で見つけました。

顔に見えるところは実は、落葉した葉の柄がついていた跡です。目や口のような模様は、葉に養分を送っていた管の断面です。とんがり帽子が冬芽で、葉や花になるものが小さく折りたたまれていきます。木の種類によって、独特の「顔」をしています。写真はオニグルミの「顔」です。お猿さん、ウサギさん、手を大きく広げた子どもに見えるもの・・・どれも個性的で、虫眼鏡で見るとおもしろいです。落葉した木々は、こんな可愛い顔をして、春を待っているのです。

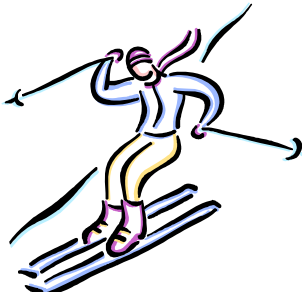
(K)





平成21年度 川崎市ハケ岳少年自然の家年間イベント一覧表



タイトル	内 容	開 催 日	メ モ
ハケ岳自然紀行 毎回テーマを決め、35名程度を募集し、宿泊体験を通して、ハケ岳の自然、地域、文化への理解を深めていただくと共に、参加者相互の交流を図ります。 	・ 信州春の山里めぐり ・ 山菜採りとハケ岳ハイキング ・ 諏訪湖1周ウォークと入笠山登山 (入笠山の80万株のスズラン) ・ ホタル観賞と美術館めぐり ・ 白駒池と北ハケ岳ハイキング ・ キノコ狩りと紅葉ハイキング ・ そばうち体験と御柱祭を知ろう ・ 流れ星とクラフト体験 ・ スキー&スノーボード教室① ・ スキー&スノーボード教室② ・ スキー&スノーボード教室③ ・ 冬山体験「冬山を歩こう！」 (スノーシュー体験)	4/18・19 5/9・10 6/13・14 7/4・5 9/12・13 10/3・4 11/28・29 12/12・13 1/23・24 2/6・7 2/20・21 3/6・7	多摩市民館前発着で、貸切バスで送迎します。 募集はホームページ、市政だよりなどで。 申込みは毎回葉書で。 
自然探検隊	川崎と富士見の子ども各20名程度を募集し、川崎での活動、ハケ岳での活動を通して、川崎と富士見についての相互理解を図ると共に、子ども同士の交流を図ります。	① 6/21・22 ② 7/11・12 ③ 10/10～12	青少年科学館と連携。川崎からの参加者は青少年科学館が募集します。
森の探偵団	年度当初に募集した家族が、四季を通じたハケ岳の自然体験等を通して、自然への理解を深めると共に、親子のふれあいや家族間の交流を図ります。	① 5/2～4 ② 8/21～23 ③ 10/16～18	
ハケ岳 ふれあいイベント	土・日・祝日に少年自然の家を利用するグループ、家族を対象に、クラフトと星空観察のプログラムとを提供します。クラフトの内容は ・ バードコール ・ 小鳥の巣箱 ・ 白樺クラフト ・ その他 ★参加費 無料	土、日、祝日の午前1回、午後1回 夏休み期間中は除く	材料費がかかる場合があります。お問い合わせ下さい。
富士見星空観察会	アストロハウスで毎月の星座をたどると共に、大型天体望遠鏡でその時折の各種天体を観望し、ハケ岳の暗い夜空と宇宙への理解を図ります。曇天雨天で星が見えない時は宇宙の興味深いお話をします。	毎月1回金曜日 (8月は除く) 4/3、5/1、 6/12、7/17 9/25、10/23 11/20、12/18 1/22、2/19 3/19	参加費無料。 直接アストロハウスへおいで下さい。
夏季利用団体 施設利用見学会	夏季利用団体の指導者、担当者を対象に、それぞれの資質向上と、団体相互間の交流連携を図り、よりよいハケ岳での体験活動を行えるようにします。募集定員35名。	5/23・24	貸切バスで送迎します。

催しもの案内

ハヶ岳ふれあいイベント

土曜日、日曜日、祝日にグループ、家族でご利用いただく方を対象に、次のようなプログラムを用意しております。参加費は無料ですが材料費は必要。参加申し込み等、詳しくはお問い合わせください。

★ネイチャークラフト

小鳥の巣箱作り、バードコール作り、白樺クラフト、焼き板クラフトの中から1つを選びます。ハヶ岳での思い出に、自分で作ったものをお土産に持ち帰ることができます。

★星空観察

19時～20時まで、アストロハウスで満天の星空を見ながら折々の星座観察と、大型天体望遠鏡での天体観察をします。惑星、星雲や

星団などを見ることが出来ます。



＜餌台にきたリス＞

ハヶ岳自然紀行

少年自然の家に宿泊して、ハヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めてもらえるように、毎月開催しています。4月から多摩市民館前発着の貸切バスで送迎いたします。

●信州春の山里めぐり

高遠のピンク色したコヒガンザクラを鑑賞したり、小諸の懐古園を見学したりして信州の遅い春を感じ

じて頂きます。

・4月18～19日

●山菜採りとハヶ岳ハイキング

新緑の高原をハイキングしながら、山の恵み、山菜を採りをします。また、収穫した山菜料理を食べたりし、ハヶ岳の自然に触れて頂きます。

・5月9～10日

●諏訪湖1周ウォークと

入笠山登山

周囲16kmの諏訪湖を、湖面を渡る風を感じながら1周したり、80万株のスズランが満開の入笠山を、途中までゴンドラを利用し登山します。

・6月13～14日

費用、内容、申し込み方法等、詳細

については、ホームページをご覧に

なるか、お問い合わせください。

あ と が き

指定管理受託3年目の平成20年度がまもなく終了します。今年度も無事終了しそうです。今年度も、4月からの新たな年度に向かって、更にグレードアップして、利用者の皆さんに喜んで頂けるよう、この3年間で生まれてきた様々な課題を検討しながら、職員一同気を引き締めています。

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原

12067-482

Tel 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 (社) 富士見町開発公社